

= 米国医療業界の安全管理の具体的取り組み、業務改革手法を探る =

# 米国医療情報システム実態調査団

## 《募集のご案内》



### 視察期間

2008年5月31日(土)～6月7日(土) 8日間

### 視察コース

サンフランシスコ シアトル ワシントンDC

主催：(財)流通システム開発センター

(社)日本病院会(予定)

後援：日本医療機器産業連合会(予定)

(財)医療情報システム開発センター(予定)

(社)日本医薬品卸業連合会(予定)

有限責任中間法人日本医療情報学会(予定)

企画手配：(株)グローバル研修企画

東京都知事登録旅行業3 - 5710 TEL:03 - 3230 - 4876

**申込締切日は4月30日(水)です**

## 企画趣旨と参加のお勧め

医薬品・医療機器メーカーや卸販売業では、改正薬事法の施行に対応して、医療事故防止やトレーサビリティ体制を構築するために、バーコード表示の対応が進められております。

このようなバーコード表示は、医療機関におけるリスク回避、安全対策の一助となるものであり、さらに医療機関での医療安全の実現と共に、医療経営の高度化、健全化に向けた取り組みが各方面で進められてきております。

(財)流通システム開発センターと(社)日本病院会は、業界各団体の皆様のご支援ご後援をいただき、このたび米国医療機関における治療成績向上、安全管理、トレーサビリティ、院内物流システム、また医薬品卸売業の物流センターにおける先進電子タグシステム、そして米国食品医薬品局(FDA)の医療安全のための製品識別に伴う法制化の状況等々を把握し、国内での更なる業務の安全管理やシステム化の精度向上のための基礎データづくりを目的に、今般「米国医療情報システム実態調査団」を企画いたしました。

本調査団は、医療機関と業界関係者の共通認識と環境作りを一致して推進するために実施するものです。関係の皆様におかれましては積極的なご参加を切にお願い申し上げます。

## 調査目的

- (1) 米国医療業界の製品サプライチェーンにおける業務の実態、特に医療機関の治療成績向上、安全管理、トレーサビリティ、院内物流システム、コスト削減策の実態を視察し、国内での更なる改善、システム化、標準化の基礎資料とする。
- (2) 米国 FDA から医療安全に対する具体的法制化内容をヒアリングし、また情報交換を通して、今後の国内業界の方向性、対応検討のための基礎資料とする。
- (3) 医薬品卸売業の物流センターにおける電子タグ利用による製品管理の実態を視察し、また電子タグの業界動向を含めたセミナーを受講し、国内業界での検討資料として活用する。

## 《お問い合わせ先》

企画内容に関して	手配内容に関して
<p><b>(財)流通システム開発センター</b> 〒107-0052 東京都港区赤坂 7-3-37 国際流通標準部 黒澤康雄 TEL:03-5414-8520 FAX:03-5414-8529 Eメール:kurosawa@dsri.jp</p>	<p><b>(株)グローバル研修企画</b> 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-13-3 担当 小林 均 TEL:03-3230-4876 FAX:03-3230-2557 Eメール:kobayashi@hgkk.co.jp</p>

# 米国医療情報システム実態調査団

## 日程表

	月日	発着都市	交通機関	時間	行動予定
1	2008年 5月31日 (土)	成 田 発 サンフランシスコ着	航空機 専用バス	夕刻 午前 午後	空路、サンフランシスコへ 入国手続後 <b>サンフランシスコ市内視察</b> < サンフランシスコ泊 >
2	6月1日 (日)	サンフランシスコ 滞在		終日	自由視察 <b>オプションツアー：米国医療器械学会(AAMI) 展示会視察(サンノゼ)</b> < サンフランシスコ泊 >
3	6月2日 (月)	サンフランシスコ発 サクラメント着 サクラメント発 サンフランシスコ発 シアトル着	専用バス 航空機	朝 午前 午後 夕刻	陸路、サクラメントへ <b>カーディナルヘルス物流センター訪問(電子タグ)</b> 陸路、サンフランシスコへ 空路、シアトルへ 着後、ホテルへ < シアトル泊 >
4	6月3日 (火)	シ ア ト ル 滞在	専用バス	終日	<b>スウェディッシュ・メディカル・センター訪問</b> <b>医療機関、製薬メーカー、医療機器メーカーの いずれかを訪問</b> < シアトル泊 >
5	6月4日 (水)	シ ア ト ル 発 ワシントン DC 着	航空機	昼 夜	空路、ワシントンDCへ 着後、ホテルへ < ワシントンDC泊 >
6	6月5日 (木)	ワシントン DC 滞在	専用バス	終日	<b>FDA 放射線・医療機器センター(CDRH)訪問</b> <b>ジョージタウン大学病院訪問</b> < ワシントンDC泊 >
7	6月6日 (金)	ワシントン DC 発	航空機	昼	空路、成田へ
8	6月7日 (土)	成 田 着		午後	着後、解散

航空機 = ユナイテッド航空(エコノミークラス)、全日空(ビジネスクラス)等を予定

この日程表は、作成当日の最も新しいスケジュールにて作成されていますが、交通機関の都合により航空機の変更または発着時刻の変更が生じることがあります。また、視察訪問先については、先方の都合により変更になることがあります。

2008年3月 作成

## 訪問予定先の概要

(先方の都合により訪問先が変更になる場合がありますので、予め御了承ください)

### カーディナルヘルス物流センター(サクラメント)

1971年創業の米国の大手医薬品・医療機器サービスプロバイダー。2006年年商 800億ドル(約9兆6,000億円・経常利益18億ドル(約2,160億円))、世界の従業員約4万名。病院、薬局、医療施設などユーザーからの注文回数は毎日約4万件で毎日5万件を納品処理。

全米にある同社物流センターのうち、サクラメントにある医薬品物流セミナーにおける電子タグ利用システムを見学予定。同社はカリフォルニア州政府制定の「e-Pedigree(電子履歴管理法)」の2009年1月実施を踏まえ、卸・病院(薬局)間、つまりエンド・ツー・エンドにおける医薬品のアイテムレベル・ペディグリーを志向して2007年秋から電子タグ利用システムの実験を行なっている。

### スエデッシュ・メディカル・センター(シアトル)

シアトル市に本拠をおく米国北西部で最大手の医療機関で、手術室58、ベット数1245、医師数約2,000、従業員約7,000の規模であり、3ヶ所のメディカルセンターとキャンパスがある(2003年現在)。

医療機能評価の視点から「治療成績の公開と向上」を志向している。手術関連データ(2003年現在)としては、入院患者約45,000人/年、外来患者約572,500人/年、緊急患者約100,000人/年、手術数約37,600/年、開胸心臓手術約855/年である。癌関連としては、外来癌患者数約120,000人/年、新癌患者数3,700人/年、癌関連入院数約2,500人/年、放射線治療患者数約230人/日、化学療法数約100人/日となっており、心臓、癌・放射線分野の手術・治療においては全米から医療関係者の見学が多い医療機関である。病院名の「スエデッシュ(スウェーデン人の)」は、創業者ヨハンセン博士が、1910年10人のスウェーデン人移民の支援を得て、第一級の医療サービスを開拓地シアトルの住民に提供する非営利病院の必要性を説き、熱い意思のもとに設立されたことがその由来となっている。医療機器管理部門、薬剤部門、手術設備関連の見学を予定。

### 米国食品医薬品局(FDA ワシントン DC)

FDAでは、医療安全の視点で医療機器(本体を含む)のユニークデバイス識別(Unique Devices Identification)について、事故防止、トレーサビリティ管理のために推奨規則を作成中である。

昨年に続き今年も規制の進捗内容について、FDAの医療機器・放射線センター(CDRH)オフィスを訪問し、担当マネージャーより「医療機器ユニーク識別情報化の取組み」について講義を予定。FDAオフィスを日本調査チームが訪問ヒアリングすることは、極めて貴重な機会であり経験である。

### ジョージタウン大学病院(ワシントン DC)

ジョージタウン大学病院は、1898年に設立されたワシントンDC地区最大の医療施設である。ベット数約610床、医師約1,100名の規模で、2007年のU.S. Newsで年間最優秀ホスピタルに選出され、またアメリカ資格看護師センターから最初に表彰されている。薬剤部門と医療機器管理部門の見学を予定。

## オプションツアー

### 「米国医療機器学会 セミナー・展示会(AAMI2008 サンノゼ)

5月31日から6月2日まで、カリフォルニア州サンノゼ市で開催される米国医療機器学会セミナー・展示会を、6月1日訪問予定。日本からは大阪大学の中田精三先生、高階雅紀先生が共同議長、パネラーとして参加予定です。その他FDA医療機器ユニーク識別担当マネージャーその他が講演いたします。

# ご旅行条件書

当団体のご旅行条件は以下の通りです。

ここに記載のない事項については、日程表、最終出発案内書および当社の旅行業約款(受注型企画旅行の部)によります。

[1] 旅行期間 2008年5月31日(土)～6月7日(土) 8日間

[2] 旅行日程 別紙の日程表をご参照ください。

[3] 旅行代金

¥495,000 (エコノミークラス、二人部屋、燃油サーチャージ・TAX等込み)

¥585,000 (エコノミークラス、一人部屋、燃油サーチャージ・TAX等込み)

**ビジネスクラスの料金はお問合せ下さい。**

[4] 参加人数 15名様以上を基準としております。現地参加はご遠慮下さい。

[5] 申し込み締切日 2008年4月30日(水)

[6] 旅行代金に含まれるもの

(1)航空運賃:旅行日程に明示した航空運賃(ユナイテッド航空または米国系航空会社エコノミークラス)

(2)バス料金:旅行日程に明示した視察時のバス料金、空港ホテル間の送迎バス料金

(3)宿泊料金:4星クラスホテルお2人1室

(4)食事代:毎朝食

(5)添乗員兼通訳同行費用

(6)訪問先アレンジ料

(7)視察資料代

(8)米国出入国カード作成料金

(9)団体行動中のチップ

(10)訪問先へのお土産代

(11)現地ガイド料金

(12)成田空港施設使用料、航空・空港諸税、燃料サーチャージ(4万円相当)

[7] 旅行代金に含まれないもの

前項に記載したものを除き、その他は含まれません。その一部を例示します。

(1)一人部屋追加料金……¥90,000

(2)ビジネスクラス追加料金……お問合せ下さい。

(3)昼・夕食代 (4)AAMI2008会議展示会登録料

(展示会のみ\$55、1日会議・展示会\$475、3日間会議・展示会\$880等)

[8] 旅行のお申し込み

別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、(株)グローバル研修企画あてお送りください。当社より参加申込金¥100,000(旅行代金の一部に充当)または旅行代金全額の請求書をお送りします。申込金または旅行代金を当社が受領した時点で旅行契約が成立するものとします。

[9] 旅行代金残金のお支払い

旅行代金からお申込金を差し引いた残金の請求書を当社よりお送りします。指定された期日までお支払いください。

[10] 取消料

契約締結後、お客様の都合により参加を取り消される場合、次の取消料をお支払いいただきます。

旅行契約の解除期間	取消料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降 3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後の解除および無連絡不参加	旅行代金の100%

東京都知事登録旅行業第3-5710号 株式会社グローバル研修企画

総合旅行業務取扱管理者 小林 均 Eメール:[kobayashi@hgkk.co.jp](mailto:kobayashi@hgkk.co.jp)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-13-3 TEL:03-3230-4876 FAX:03-3230-2557

# 参加申込書

申込書送付先  
 (株)グローバル研修企画  
 東京都千代田区飯田橋2-13-3  
 TEL:03-3230-4876 FAX:03-3230-2557

2008年 月 日

08米国医療情報システム調査団

Eメール:kobayashi@hgkk.co.jp 担当:小林均

(フリガナ) 氏名			ローマ字 (旅券と同じ スペル)	姓	男
				名	女
生年月日	大	西暦	年	旅券番号	有効期限
	平	年	月 日	発行年月日	5年 10年
現住所	〒 - TEL				
職業 (勤務先)	名称			所属部署	
	英文名称			役職名	
	所在地	フリガナ			
		〒			
	電話番号			FAX番号	
Eメール					
国内連絡先 (留守宅)	氏名			TEL	
	住所	〒		本人との関係	
一人部屋を希望	する ・ しない		飛行機クラス (ビジネスクラスの追加料 金はお問合せ下さい)	エコノミー ・ ビジネス	
AAMI2008の登録 (有料)を依頼	する ・ しない		タバコを	すう ・ すわない	

**申し込み締切日は2008年4月30日(水)ですが、出来るだけお早目のお申込をお願いします。**